

東草水 あしはら 詩人。明治十五年一月四日愛媛縣生れ。大正五年十月十五日歿（一八二一—一九一六）。本名俊造。別名東城水、東春濠、白頭巾。明治二十二年松山中學校卒、四十年早稻田大學英文科卒。在學中から文庫派詩人として活動し、卒業後實業之日本社に入社。

著書『青海波』（合著・河井醉莚編、明治二十八年六月十一日内外出版協會）、『夏の小み』（川端龍子畫、明治四十四年六月十二日實業之日本社）、『少年春遊』（合著、大正二年八月十日實業之日本社）、『翻譯の仕方と各家翻譯書』（大正五年七月二十日實業之日本社）等。

